

ステージガイド

秋

Vol. 22
2022.9

発売中

クラシック

2022

11.27日

開演 15:00

開場 14:15

公演時間約120分

1F メイン

S席 3,500円

A席 3,000円

(全席指定・税込)

※未就学児入場不可

国内最高峰オーケストラ・
NHK 交響楽団の奏者たちが登場！

N響メンバーによる 弦楽四重奏

『N響アワー』『大河ドラマ』などの演奏でお馴染みのNHK交響楽団から、日本トップレベルの実力を持つ奏者たちが集い、クラシックの名曲から親しみやすい楽曲まで、トークや解説などを交えてお贈りします。



永峰高志 (ゲスト・コンサートマスター / 元・N響第2ヴァイオリン首席奏者)、船木陽子 (第2ヴァイオリン)、飛澤浩人 (ヴィオラ)、村井 将 (チェロ)

モーツァルト：弦楽四重奏曲 第4番 ハ長調 K.157
チャイコフスキー：弦楽四重奏曲 第1番 二長調 op.11より 第2楽章「アンダンテ・カンタービレ」
ボロディン：弦楽四重奏曲 第2番 二長調より 第3楽章「ノクターン」
クライスラー：愛の悲しみ、愛の喜び
ドヴォルザーク：弦楽四重奏曲 第12番 ハ長調 op.96「アメリカ」※ 奏者による解説つき

INTERVIEW

●永峰高志さん インタビュー

——今回の曲は、弦楽四重奏のダイナミックさ、美しさ、そして4人の奏者のやりとりの面白さが存分に味わえるプログラムかと思います。どのような考えで選曲されましたか？

プログラムを組むときは最初にメインの曲を考えるのですが、今回はよく知られている曲を解説つきで演奏しようと思って、ドヴォルザークの弦楽四重奏曲第12番「アメリカ」を選びました。チェコの作曲家ドヴォルザークの音楽は民族色豊か。また、ドヴォルザークは鉄道マニアで、曲の中に鉄道のリズムが登場するんですよ。そんなことを、実際に音を出しながら解説します。解説を聴けば曲のことが分かって、より親しみを感じていただけたらと思います。

——1曲目はモーツァルトですね。

モーツァルトが16歳のときに書いた曲です。あまり演奏されない曲ですが、僕はこの曲が好きで、20代からずっと弾いています。第2楽章は短調なのですが、人生を知り尽くしたような音楽で、とても16歳とは思えないほど。モーツァルトの天才ぶりをぜひ聴いていただきたいです。

そのほかの曲はメロディが有名な曲を選びました。チャイコフスキー「アンダンテ・カンタービレ」の美しいメロディはウクライナ民謡で、チャイコフスキーはそれをオーケストレーション、つまり楽器の振り分けをしているのですが、伴奏が本当に美しくて天才的です。この曲では弱音器をつけて演奏するので、独特の優しい響きも楽しんでください。

——N響のみなさんはこれらの作曲家の交響曲を普段演奏なさっていますが、交響曲と弦楽四重奏曲とで作曲家の筆の違いはあるのでしょうか？

以心伝心の音で紡ぐ
珠玉のアンサンブル

あると思いますよ。交響曲は「私の作品はこうです」と世の中に示すためのカタログみたいなもの。でも、弦楽四重奏は作曲家が自分自身のために書いた音楽だと僕は思っています。今回は演奏しませんがベートーヴェンは特に力を入れたジャンルですね。弦楽四重奏曲は作曲家の本質が最も込められた作品だと思います。オーケストラと違い、弦楽器だけという1種類の色であらゆる色彩感を表現するのですから、作曲家はすごいですね。

——ドヴォルザークの弦楽四重奏曲 第12番「アメリカ」は、交響曲 第9番「新世界より」と同時期にアメリカで作曲されましたが、「新世界より」に負けないほど多彩な響きがしますね。

そうですね。そして「アメリカ」でドヴォルザークはネイティブ・アメリカンの音楽のリズムを使ったと言われているんですが、僕はあるとき気づいたんです。これは南米のサンバのリズムではないかと。

——サンバですか！ それは驚きです。

ドヴォルザークは弦楽四重奏曲で冒険したのかもしれないね。そんなことも解説でお話しできたらと思っています。



Takashi Nagamine

※ 車椅子席での鑑賞をご希望の方はお問合せください。 ※ 新型コロナウイルス感染予防対策へのご理解、ご協力をお願いいたします。
※ 全公演、お客様同士の間隔を空けず、座席を販売（受付）いたします。ただし、感染拡大状況によっては、変更の可能性がございます。 ※ 曲目・出演者は一部変更になる場合がございます。

出演 曲目・内容 先行：友の会会員先行販売 一般：一般販売 受付：受付日 1F メイン：1階芸術文化ホール メインホール 1F サブ：1階芸術文化ホール サブホール 1F ギャラリー：1階芸術文化ホール ギャラリー



——弦楽四重奏は4人という少数精鋭のアンサンブルです。4人はそれぞれどんな役割をしているのでしょうか。

4人の役割は全然違うのですよ。家に例えると、チェロは土台、ヴィオラと第2ヴァイオリンは柱や梁、第1ヴァイオリンは壁紙やインテリアといった外から見える部分を担います。4人でやりとりしながら演奏しますが、音楽は進んでいますので、常に先を読んでやりとりします。サッカーでいったらアイコンタクトでパスを出すみたいな感じです。

——ヴァイオリンは2本あっても、それぞれ役割が違うのですね。

バレーボールに例えるなら、トスを上げるのが第2ヴァイオリンで、スパイクを打つのが第1ヴァイオリン。跳び箱ならば、跳ぶ人は第1ヴァイオリンで、踏切板を出すのが第2ヴァイオリンです。いいタイミングで踏切板を出してくれればうまく跳べるけれども、変なタイミングだと跳び箱にぶつかってしまいます。だから第2ヴァイオリンはすごく難しいんですよ。

——オーケストラでは味わえない、弦楽四重奏ならではの楽しさがありますか？

オーケストラには指揮者がいますが、弦楽四重奏にはいないので、自分たちで音楽を作らなければなりません。それが楽しいですね。音楽作りのために「弦楽四重奏団はいつも相談している」とよく言われていますが、相談の仕方は言葉ではなく音で8割は完了します。つまり、何もしゃべらなくても、あの人はどんなふうに表示したいのか、演奏しながらお互い分かるんですよ。

——そんな以心伝心の演奏をするメンバーをご紹介します。

第2ヴァイオリンの船木さんは潔い演奏をする方。これは第2ヴァイオリン奏者として大事なことで、つまり潔くトスを上げてくれるので、とてもありがたいです。ヴィオラの飛澤さんは美音

の持ち主。アンサンブル全体をよく見ていらっしゃるのは、さすがヴィオラ奏者です。チェロの村井さんは若い頃からメロディをよく歌う方でしたが、今は土台の安定感も増し、そのおかげでアンサンブルがより充実の響きになっています。

——この4人のアンサンブルの特徴は何でしょう。

N響のメンバーなので、やはりN響と似た音がしますね。いま、ヨーロッパではオーケストラも指揮者もグローバル化してしまい、国ごとのサウンドがなくなっていました。けれどもN響では、各国の巨匠指揮者が教えてくれたその国ならではのサウンドが、現在も大切に受け継がれています。これはワインの話に例えられるのですが、約100年前、ヨーロッパのブドウは害虫のために絶滅してしまい、現在はすべて接ぎ木されています。でも、絶滅前に苗木がチリへ輸出されたので、チリでは現在も原種のブドウからワインが作られていて、だからチリ・ワインが美味しいのです。オーケストラもそれと同じかと。ドイツ、オーストリア、フランス、ロシア、チェコの本物のサウンドがN響で今も息づいているのです。これこそが、僕たち日本人が西洋音楽をやる意義ではないかと思っています。

——今回の皆さんの演奏から、その国ならではのサウンドが聴けるんですね。

名指揮者たちが作り上げた音が、今も耳に残っているんですよ。音楽家にとってもすごい財産です。これはオーケストラのメンバーで弦楽四重奏を組む強みかもしれませんね。

——永峰さんの楽器は、国立音楽大学から貸与されているストラディヴァリウスだそうですね。

1723年製で、ブラームスの友人だった名ヴァイオリニスト、ヨーゼフ・ヨアヒムが使っていたので「ヨアヒム」という愛称がついています。あらゆる音色を出してくれる楽器で、そして音のスピードがとても速い。演奏会では、ぜひストラディヴァリウスの音色も楽しんでください。

●インタビューの
全容はこちら



ポップス

2022

10.2 日

開演 15:30

開場 14:45

公演時間 約120分

1F メイン

売
倒
れ

世代もジャンルも超えて繋ぐハーモニー

サーカス45周年コンサート

～We love harmony～

ヴォーカル・グループのパイオニアとしてデビューから45周年を迎えてもなお、進化しつづけるサーカス。公演に先立ち、出演者にメールインタビューを行いました。

——45年間ファンのみなさんに愛され続ける、サーカスらしさや魅力はどこにあると思いますか？

高 自分達を客観的に見ることは難しいですが、一つ思い浮かぶキーワードは「自然体で居たい」。そして良いかどうかは分かりませんが「競うこと」の優先順位がかなり低いのかも。

——大和市でのコンサートはどんなコンサートにしたいと考えていらっしゃいますか？

勇一 親子世代になったサーカスのテーマは「繋ぐ」。世代やジャンルといった「枠」をここでは一度外して、...私たちの歌声と佐山こうたさんのピアノとで、それらを楽しみながら、繋ぎなおしながら。「懐かしさと新しさ」どちらも感じて頂けるようなコンサートにしたいと考えています。

——コンサートを楽しみにされているみなさまにコメントをお願いします。

ありさ こんな時代だからこそ、みんなと一緒に過ごす時間は格別です。ライブは、私たちとスタッフと、そして来てくれるお客さんと一緒に作る、その日限りのもの。ぜひ私たちの生のハーモニーを浴びに来てください！きっとここでしか出会えない何かがあるはずです。私たちも大和市でのコンサートを楽しみにしながら、一緒に楽しめる曲たちを用意してお待ちしております！

サーカス：叶 正子、叶 高、叶 ありさ、吉村勇一 ピアニスト：佐山こうた

Mr.サマータイム、アメリカン・フィーリング、家族写真、中央フリーウェイ（荒井由実）、RIDE ON TIME（山下達郎） ほか



●インタビューの
全容はこちら



※ 友の会会員先行は一般発売の前日18:00までの受付となります。 ※ 車椅子席での鑑賞をご希望の方はお問合せください。 ※ 新型コロナウイルス感染予防対策へのご理解、ご協力をお願いします。

※ 全公演、お客様同士の間隔を空けず、座席を販売（受付）いたします。ただし、感染拡大状況によっては、変更の可能性がございます。 ※ 曲目・出演者は一部変更になる場合がございます。

出演 曲目・内容 先行：友の会会員先行販売 一般：一般販売 受付：受付日 1F メイン：1階芸術文化ホール メインホール 1F サブ：1階芸術文化ホール サブホール 1F ギャラリー：1階芸術文化ホール ギャラリー

伝統芸能

2023

2.18 土

開演 14:00

開場 13:15

公演時間 約170分

1F メイン

S席 4,000円

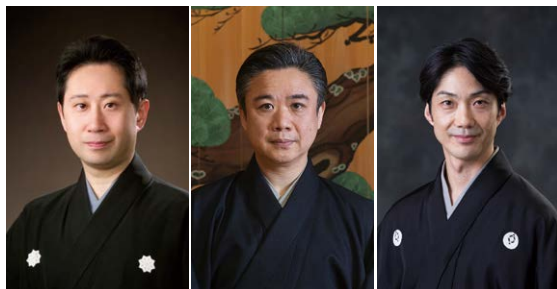
A席 3,000円

(全席指定・税込)

※未就学児入場不可

世界に誇る舞台芸術！人気実力ともに
兼ね備えた役者たちが集い立春の大和を彩る！

立春！能・狂言の世界



©Akashi Photos

およそ600年の歴史を有し、世界無形文化遺産にも認定された日本が誇る伝統芸能「能・狂言」。大和で初の主催となる今回は、「素謡」―「狂言」―「仕舞」―「能」と多彩な構成でお届けいたします。演者は、重要無形文化財（総合）の認定を受けている、日本伝統芸能界の実力者たちが並び、その魅力を存分にお楽しみいただけます。ホールステージには、今回の公演にあわせ、本格的な能舞台を設営。演技の中心となる「本舞台」や舞台袖から本舞台をつなぐ「橋掛かり」、「五色幕」など、舞台一つにおいても、見どころ多数。この機会に、伝統芸能の魅力に浸ってみませんか？

片山九郎右衛門、味方 玄、野村萬斎 ほか

素謡『神歌』、狂言『佐渡狐』、能『船弁慶』ほか

先行 2022.10.12 (水) 10:00～10.14 (金) 18:00まで
※ネットのみの受付。電話、窓口での受付は行いません。

一般 2022.10.15 (土) 10:00
※一般発売の初日はインターネット、電話のみの取り扱いです。

伝統芸能

2023

1.22 日

開演 14:00

開場 13:30

公演時間 約90分

1F サブ

1,000円

(全席指定・税込)

※未就学児入場不可

これを知れば、より公演を楽しめる！
能の世界への第一歩！

事前講座 味方 玄、能楽の魅力



©Akashi Photos

興味はあるけど、少し難しさを感じている方々におススメしたい講座です。本公演に出演する味方 玄が講師となり、能の楽しみ方や魅力をたっぷりとお話していただきます。一度は間近で見てみたい能面や装束を紹介したり、本公演の演目にも入っている「船弁慶」や「神歌」についての解説をしたりと、能の入り口となる知識だけでなく、公演をより楽しむための内容も。ぜひともご参加ください。

味方 玄 ほか

能『船弁慶』と素謡『神歌』とは？
能面の起源、能装束について ほか

先行 2022.10.12 (水) 10:00～10.14 (金) 18:00まで
※ネットのみの受付。電話、窓口での受付は行いません。

一般 2022.10.15 (土) 10:00
※一般発売の初日はインターネット、電話のみの取り扱いです。

発売中

クラシック

2022

10.1 土

開講 15:00

開場 14:30

1F メイン

1,000円

(自由席・税込)

※未就学児入場不可

音楽に勤しむ方たちの“未来へつながる第一歩” 憧れのアーティストによる夢のレッスン 永峰高志ヴァイオリン・ マスタークラス



一流の奏者であり、指導者でもある元・N響第2ヴァイオリン首席奏者の永峰高志を講師に迎え、マスタークラスを開催します。

本来であれば見ることができない、その貴重なレッスンの様子を、今回は特別に公開。どのような指導が行われ、受講生たちがどのように変わっていくのか。聴講生として、一緒に体験してみませんか？

最後には、講師演奏も予定しています。

講師：永峰高志 受講生：決定次第HPへ掲載

一般 2022.9.10 (土) 10:00
※一般発売の初日はインターネット、電話のみの取り扱いです。

クラシック

2023

3.18 土

1F サブ

来て見て聴いて、楽しみ方は十人十色！

みんなの音楽会Vol.3 鵜木絵里&中川賢一 バリアフリーコンサート



©深谷義宣 aura.Y2



©Mika Oizumi

昨年に続き、みんなの音楽会シリーズの開催決定！ハンディキャップのある方も、小さなお子様からご年配の方まで、誰もが楽しめるバリアフリーコンサート。ソプラノ鵜木絵里とピアニスト中川賢一が、様々な“音”との出会いに誘います。目でみて、耳できいて、肌で感じて、心で通じる、あたたかな音世界。手話通訳や難聴者支援システム等のサポートを活用して、“私流の音楽鑑賞”を見つけてみませんか？

鵜木絵里（ソプラノ）、中川賢一（ピアノ）

先行 2022.12.7 (水) 10:00～12.9 (金) 18:00まで
※ネットのみの受付。電話、窓口での受付は行いません。

一般 2022.12.10 (土) 10:00
※一般発売の初日はインターネット、電話のみの取り扱いです。

鑑賞サポート

- 手話通訳あり
- 点字プログラム配布
- 補助犬入場可
- 客席の照明は完全に暗くなりません
- 公演中の休憩スペース（カームダウンスペース）あり
- UDトーク機器貸出（持込み使用可）
- ※その他、不安なことや心配なことがございましたら、お電話にてご相談ください。
- 難聴者支援システム貸出
- 筆談器の用意
- 車いすも良席にてご案内

備考 ※詳細は、決定次第ホームページ等で発表いたします。

ワーク
ショップ

2023
2.
4日 11日 19日
3Fマルチスペース

バレエダンサーへの第一歩！参加者募集！

「あこがれのバレエ」に 初挑戦！



全3回のワークショップを経て、メインホールで開催する本番へ出演。大和シティー・バレエの佐々木三夏先生によるレッスンと、バレエ団協力のもと、メインホールでの成果発表が実現！未経験者が対象なので、全員同じスタートラインからご参加いただけます。憧れへのチャレンジをお待ちしています！

リハーサル

2023
2. 25 土
1F メイン

成果発表

2023
2. 26 日
開演 15:00
開場 14:30
公演時間 約45分
1F メイン

講師：佐々木三夏先生 ほか
対象 小学1～3年生のバレエ未経験者（男女問わず）
定員 20名（応募者多数の場合、抽選とさせていただきます）
受付 12月頃予定
備考 詳細は、決定次第ホームページ等で発表いたします。

アート

2023
3. 18 土

3. 26 日

展示時間
10:00～17:00
1F ギャラリー
無料

生き生きとしたダンボールの生き物が集合！

造形作家 玉田多紀ダンボール展



普段身近に使っているダンボール。造形作家玉田多紀は、それらを独自の技法で変化させて、生き物へと再生させます。ギャラリーで息を吹き返した躍動感あふれる生き物たちの姿を、ぜひ体感してください。

玉田多紀（造形作家）

備考 新型コロナウイルス感染予防対策として、時間ごとに入場者数を制限いたします。詳細は、決定次第ホームページ等で発表いたします。

Report & Column

6/26 市民がつくるコンサート 元気をもらえた癒しのコンサート！

今回3回目となるコンサートの最初の演奏は、演奏者が80代～90代で活動歴10年の「オカリナ ドルチェ アンサンブル」。温かい音色と息の合った素敵なハーモニーを届けてくれました。続いての「Apricot」は、心に響く優しい歌声とオカリナ、綺麗なギターで、会場を巻き込んでの演奏でした。元気をもらえたコンサートでした！次回開催は1月21日、出演者募集は秋頃を予定しています。



8/6 こどものための楽器体験 PAN NOTE MAGIC for KIDS

子どもたちのワクワクが止まらない！

ドラム缶を加工して生まれたスティールパンを体験する夏休みのワークショップを開催！まずは、あいさつ代わりに「アンダー・ザ・シー」の演奏からスタート。楽器体験では、演奏者の合図に合わせて、色々なリズムを叩きました。ちょっぴり苦戦する子どももいましたが、上手に出来たときは、素敵な笑顔がたくさん見せてくれました。ミニ・コンサートでは、子どもたちに人気のある曲がズラリとならび、スティールパンを目一杯、楽しみました。



みなさまのご意見募集中

前回の発行で、「読み物スタイル」へと紙面が生まれ変わったステージガイド。アーティストインタビューを始め、公演の見どころやコラムを発信しています。今後もみなさまに手に取っていただけるように、読みやすい紙面にしていきたいと思っています。今号では紙面についての率直なご意見を、右下のQRコードから募集します。みなさまの貴重なお声をお待ちしております！

ご意見はこちらから



友の会 会員募集！

入会金・年会費無料で様々な特典が受けられる「やまと芸術文化ホール友の会」。入会方法、特典内容などお気軽にお問い合わせください。
※ネット登録のみ。窓口でのご入会はできません。

会員特典 1 チケット先行発売
会員特典 2 メールマガジン配信



入会はこちら

チケット取扱い やまと芸術文化ホール チケットデスク ①公演によってチケットの販売方法が異なります。各公演のチラシでご確認ください。

ネット予約

<https://www.yamato-bunka.jp/hall/> (24時間受付)
●お支払方法 ①セブン-イレブン店頭（現金またはクレジットカード）

電話予約

046-263-3806 (9:00～18:00)
●お支払方法 ①ホール事務室 ②セブン-イレブン店頭（現金のみ）
（現金またはクレジットカード）

窓口販売

1階ホール事務室（9:00～18:00）
●お支払方法 現金のみ

- チケットは予約日を含め、8日以内にお引き取りください。
- 手数料等はお客様の負担となります。
- 公演中止を除く、予約後のチケットの変更・取り消しならびに、ご購入後のチケットの変更・払い戻しはできません。
- 車椅子での鑑賞をご希望の方はお電話でお問合せください。
- 一般発売の初日はインターネット・電話のみの取り扱いです（窓口販売なし/一部公演を除く）。
- 電話予約・インターネット予約ともに10:00からとなります。
- 友の会会員先行は、インターネットのみの取り扱いです。



やまと芸術文化ホール SNS公式アカウント
ホールの運営情報や主催事業のメイキング、レポートなどを発信中！



大和市文化創造拠点シリウス

〒242-0016 神奈川県大和市大和南一丁目8番1号
<https://www.yamato-bunka.jp/> ホームページ



①この情報は、9月9日現在のものです。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公演情報に変更になる場合がございます。最新の情報は、お電話またはホームページにてご確認ください。